

考えてみよう、環境のこと

問合せ先 生活環境課環境保全担当

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。また、日本では、6月を「環境月間」としています。

この「環境月間」を機に、皆さんがあらためて環境問題について考え、これからの行動にっなげていけるよう、市役所ロビーで環境月間啓発展示などを行います。

環境月間啓発展示

環境問題に取り組んでいる団体の活動報告や実践紹介、企業における取組などの展示を行います。

また、期間中に様々な取組を行いますので、ぜひお越しください。

期間 6月1日(金)～15日(金)

※平日のみ。最終日は15時まで

場所 市役所1階ロビー

【無人リサイクルコーナー】

リサイクルを推進するため、無人リサイクルコーナーを用意します。持ってきた未使用品とコーナーに置いてあるものを交換することができます。物々交換をしてみませんか？

【野菜くずと野菜苗の交換】

生ごみ削減の活動を広めるため、よく水を切った生ごみ(野菜のみ)3日分と引き換えに、野菜の苗をお渡しします(数に限りがあります)。

受付時間 期間中の10時～12時

【生ごみ処理器「キエーロ」展示】

「キエーロ」は、黒土の力で生ごみを分解する箱型の生ごみ処理器です。

維持費がかからず、庭やベランダに設置でき、正しい使い方をすれば、虫や臭いも発生しにくい特長があります。

「キエーロ」を使って、家庭から出る生ごみを減らしてみませんか？



【市民提案による協働事業「おうちdeキエーロ」モニター募集】

「キエーロ」のモニター事業に参加いただける方を募集します。
受付場所 展示会場内

受付時間 期間中の10時～12時

応募資格 2人以上の世帯の方

購入者負担金 20000円

募集人員 15人 ※応募者多数の場合は抽選

つるがしま市民環境まつり

日時 6月2日(土)10時～14時

場所 市役所1階ロビー、市役所来庁者用駐車場

内容

- ・環境月間啓発展示参加団体の活動紹介
- ・太陽光エネルギー活用体験
- ・牛乳パックでリサイクルハガキ作り
- ・ソーラークッキング
- ・緑のカーテン苗の無料配布
- ・堆肥の袋詰め
- ・再生品の販売
- ・木工品の販売
- ・ミニバザー
- ・太陽のエネルギーで水の温度を上げるコンテスト

第9回キャンドルナイトin高倉

日時 6月16日(土)18時30分～21時

場所 農業交流センター交流広

場 ※雨天の場合は交流センター施設内で実施

内容 キャンドルでライトアップ、ステージイベント、模擬店(芝生の上に敷くレジャーシートを持参ください)

問合せ先 農業交流センター(☎279・3335)

キャンドルナイトイベント

日時 6月23日(土)18時～20時

場所 若葉駅西口広場

内容 キャンドルを使って多様なアートを作ります。

問合せ先 キャンドルナイトin若葉駅西口広場実行委員会横瀬(☎090・3316・8222)



**つるバス
つるワゴンで
出かけよう**

キャンドルナイトイベント
会場の若葉駅西口広場には、
つるバス南北線の若葉駅西
口停留所が便利です。

医療機関の適正受診にご協力ください

問合先 こども支援課子育て支援担当、障害者福祉課障害者福祉担当

- ・ 普段の健康管理に心掛けましょう
- ・ かかりつけ医を持ちましょう
- ・ 安易な重複診療はやめましょう
- ・ **ジェネリック医薬品**を活用しましょう
- ・ 薬の飲み合わせに注意しましょう
- ・ 夜間緊急の場合は、救急電話相談（#7119）をご利用ください

こども医療費・ひとり親家庭等医療費・重度心身障害者医療費（福祉3医療）は福祉の向上を目的として助成する制度です。受給対象者は、受給者証および健康保険証を提示することによって、鶴ヶ島市、坂戸市内での医療機関窓口で、一部負担金の支払いが不要となり、受診がしやすくなっています（1医療機関1か月2万1000円以上の場合、償還払いの手続きとなります）。

福祉3医療の医療費助成額は下図のとおりです。各医療制度の安定した運営のため、次のことに気をつけて上手に医療機関を受診しましょう。

医療費削減にご協力を！

ジェネリック医薬品とは、新薬と同じ有効成分・同じ効き目で価格の安いお薬です。

形を小さくしたり、表面の苦みをコーティングし、味や形状を飲みやすく改良・工夫されているお薬もあります。

ジェネリック医薬品は医療費削減の効果があると期待されています。特徴やメリットを理解してご利用ください。

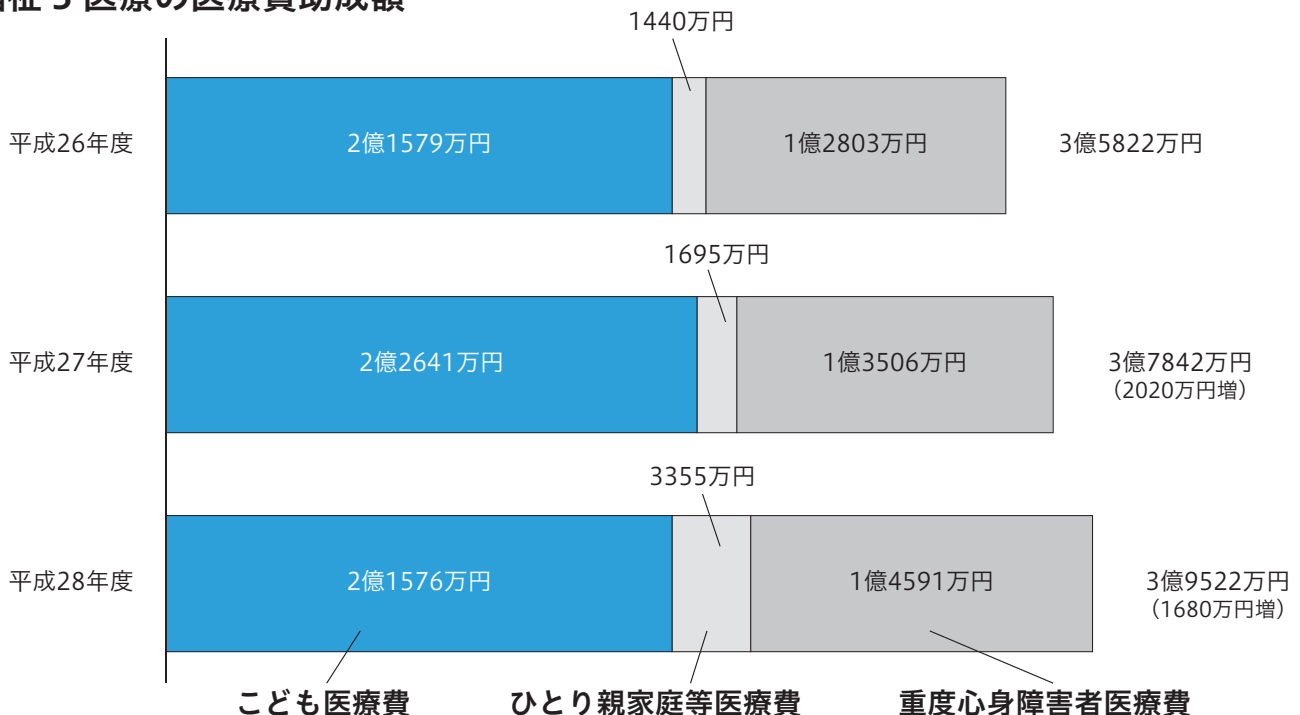
ジェネリック医薬品を使用するには？

「ジェネリック医薬品を使用してみたい」と思う方は、まず、かかりつけ医や薬剤師にご相談ください。

「医療費受給者証」に「ジェネリック医薬品希望シール」を貼り、医療機関に提示することでジェネリック医薬品を使用する方法もあります。

「ジェネリック医薬品希望シール」を利用する方は、こども支援課および障害者福祉課で配布していますので、お声掛けください。

福祉3医療の医療費助成額



※各数値の万円未満は四捨五入の上、端数処理しています。

交通事故防止特別対策を実施中です

問合先 安心安全推進課交通安全・防犯担当

市では、1月29日から3月23日までの間に交通死亡事故が3件発生しました。被害者が一定時間経過後に死亡したケースも含めると、この約2か月の間に4人の尊い命が交通事故によって失われています。これにより、4月23日から7月22日までの3か月間、鶴ヶ島市は「交通事故防止特別対策地域」として埼玉県知事より指定を受けました。市では現在、関係団体の皆さんと強力な連携を保ちながら、より一層の交通安全対策の推進に努めています。

子ども・高齢者の交通事故防止

急な飛び出しや無理な道路横断は、大きな交通事故につながる危険な行為です。道路を渡るときは、車が来ないこと、または車が確実に止まったことをしっかり確認してから、横断歩道を渡りましょう。また、夕方以降に外を歩く際は、反射材を身に付け、自分の存在をドライバーにアピールしましょう。ドライバーは、子どもや高齢者を見かけたら、急な飛び出しなどの危

険を予測してスピードを落とすなど、思いやりのある安全運転を心掛けてください。

四輪・二輪車の交通事故防止

交通事故は16時以降に増加します。まだ明るいという気の緩みが、歩行者や標識などの見落としにつながり、重大な事故を引き起こします。早めにライトを点灯し、前走車や対向車がいないときはハイビームを活用するなど、危険に素早く気付けるようにしましょう。

また、自転車に乗るときは、ヘルメットやプロテクターを着用して身を守り、交通ルールを守って安全に利用しましょう。

幹線道路・交差点における交通事故防止

見通しの良い道路は、ついスピードが出やすくなり、安全な速度で走行しましょう。



権利の侵害抑止、防止のため 本人通知制度をご活用ください

問合先 市民課戸籍担当

「本人通知制度」は、住民票の写しや戸籍の証明などを、代理人や第三者（職務上請求できる人など）に交付したとき、その事実を本人に通知する制度です。なお、事前の登録が必要です。

住民票の写しなどが第三者に交付されたことを早期に知ることができ、不正請求や不正取得による個人の権利の侵害抑止、防止に役立ちます。

また、本人通知制度が周知されることにより、委任状の偽造や、差別につながる身元調査などの未然防止に効果があります。

一度登録すれば更新は不要です。ただし、住所・氏名・本籍などに変更があった場合は、手続きをお願いします。

◆**受付場所** 市民課、若葉駅前出張所（ワカバウォーク内）
◆**登録できる方** 市に住民登録または本籍のある方（住民票の除票や除籍などのある方を含みます）

◆**登録に必要なもの** ①申請書（ホームページからもダウンロードできます）②本人確認書類（マイナンバーカード、住民基本台帳カード、運転免

許証、健康保険証など）

〔**法定代理人が登録する場合**〕

①、②および法定代理人であることを証する書類（戸籍謄本など）

〔**代理人が登録する場合**〕

①、②および委任状

※代理人が同一世帯の方の場合、委任状は不要です

◆**通知対象となる証明書**

・住民票（除票を含む）の写し（本籍が記載されたもの）
・住民票記載事項証明書（本籍が記載されたもの）
・戸籍附票（除附票を含む）の写し

・戸籍（除籍を含む）謄抄本

・戸籍記載事項証明書

◆**通知内容** 交付年月日、交付した証明書の種類、通数、請求者の種別（代理人または第三者の別）

※証明書を取得した代理人や第三者の個人情報とは通知されません。

代理人や第三者による申請内容については、鶴ヶ島市個人情報保護条例の規定に基づき、本人が開示請求をすることができます（内容によっては、全てを開示できない場合があります）。

平成29年度下半期財政状況

問合せ先 財政課財政担当



市の財政状況については、毎年2回定期的にお知らせしています。

今回は、平成29年度上半期（4月～9月）の収支状況に下半期（10月～3月）の状況を加えた数値をお知らせします（公表した数値は平成30年3月31日現在のものです）。

なお、29年度の一般会計当初予算額は199億9000万円です。これに12億6950万円を追加し、最終予算額212億5950万円となりました。

また、市の会計では5月末日までが現金の収入・支出を整理する期間ですので、今回公表する額は決算額とは異なります。

平成29年度決算額は市議会での決算認定後、あらためてお知らせします。

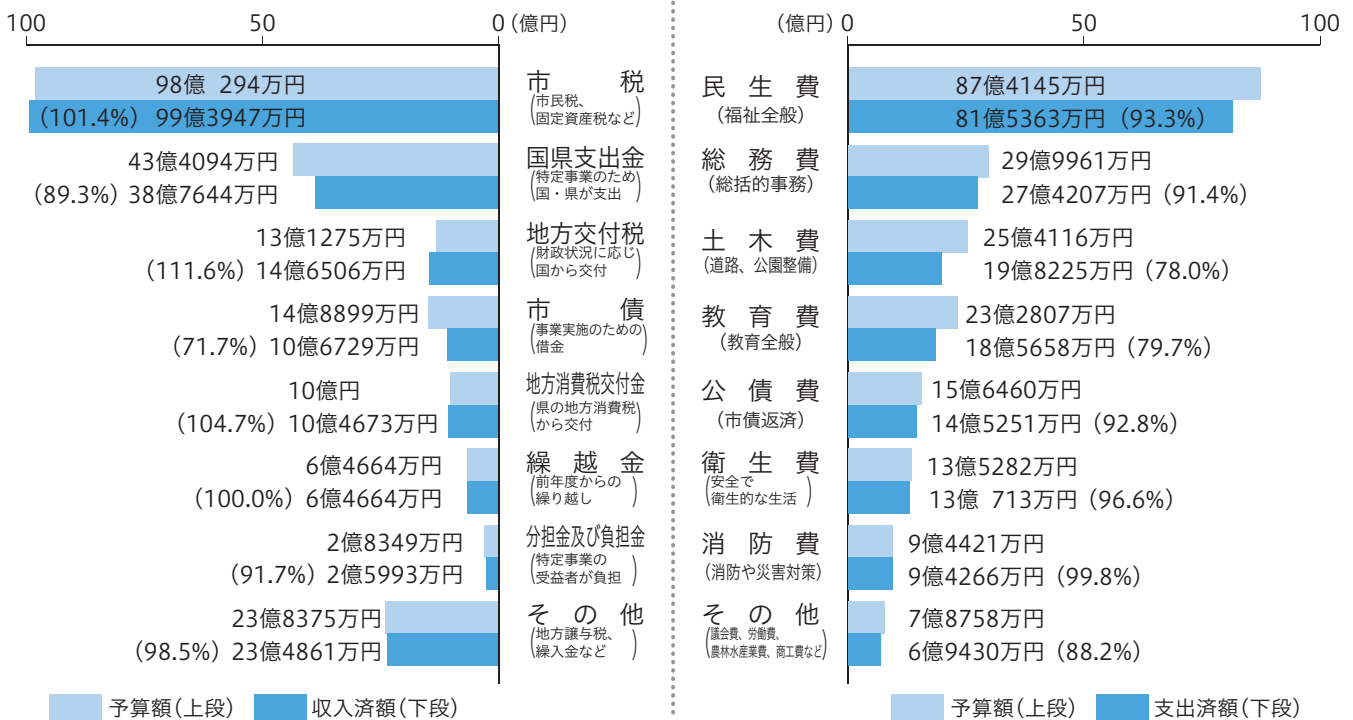
※各数値の万円未満は四捨五入の上、端数処理しています。

一般会計

歳入
収入済額 206億5017万円
(収入率97.1%)

予算額
212億5950万円

歳出
支出済額 191億3113万円
(執行率90.0%)



特別会計

会計名	予算額	収入済額	収入率 (%)	支出済額	執行率 (%)
国民健康保険	84億2582万円	78億1682万円	92.8	81億2356万円	96.4
後期高齢者医療	6億6799万円	6億6495万円	99.5	6億3471万円	95.0
介護保険	45億8905万円	40億3214万円	87.9	33億3070万円	72.6
一本松土地区画整理事業	4億5092万円	3億2094万円	71.2	2億5022万円	55.5
若葉駅西口土地区画整理事業	2億6051万円	2億5463万円	97.7	2億1926万円	84.2

児童手当「現況届」のお知らせ

問合せ先 こども支援課子育て支援担当

児童手当を受給している方は、6月中に現況届の提出が必要となります。

この届は、平成29年分の所得および6月1日現在の世帯の状況を確認し、6月以降引き続き手当を受けられるかどうかを審査するためのものです。提出がない場合、6月以降の手当を受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

なお、現況届は、6月上旬に児童手当受給中の方へ郵送します。



児童手当の詳細は市HPから

提出書類

【必ず必要なもの】

- ①児童手当現況届(全受給者)
- ②受給者の健康保険被保険者証のコピー

※単身赴任などで受給者が市に居住し、児童と別居している方は別居監護申立書、実子でない子を養育している方は監護・生計関係同一申立書が追加が必要です。

提出方法 同封の返信用封筒



(切手不要)で6月27日(水)までに投函してください。※窓口での提出もできます。
受付期間 6月6日(水)～30日(土)
受付場所 こども支援課

扶養親族等の数	所得制限限度額表(平成29年分)
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円

- 扶養人数は、平成29年分所得申告の際の人数です。
- 扶養親族が5人以上の場合、1人につき38万円ずつ限度額を加算します。

食生活を見直して、未来の健康を手に入れよう！

問合せ先 健康増進課健康増進担当

未来の自分に向けて 食生活の見直しを

人の一生の食事回数は約9万回とも言われており、その積み重ねが私たちの身体をつくり、未来の健康につながっています。健康づくりには、まずは日々の食生活への意識を持つことが大切です。

市では「一人ひとりの未来につながる健康づくり」を指し「第2次鶴ヶ島市健康づくり計画・食育推進計画」を

ライフステージ	主な行動目標
乳幼児期(0～5歳頃)	早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムをつくろう
学童・思春期(6～19歳頃)	身体によい食事を選択できるようになろう
青年期(20～39歳頃)	野菜から食べ、1日350g(小鉢5皿)の野菜を食べよう
壮年期(40～64歳頃)	薄味を心がけ、1日3食バランスよく食べよう
高齢期(65歳以降)	家族や知人と一緒に食事を楽しもう

策定。表のとおりライフステージ別の個人の行動目標を定め、食育を推進しています。未来の自分に向け、この機会に日頃の食生活を見直してみよう。

食育展示

「野菜を1日350g食べよう」

生活習慣病には、食生活が大きく影響しています。近年は日本人の食生活が欧米化し、脂質の摂取量が増え、野菜の摂取量が減少するなど、変化しています。生活習慣病の予防には、バランスのよい食事が大切です。

市では、6月の食育月間にあわせ「野菜を1日350g食べよう」をテーマにした展示と、鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会による食生活ワークショップ(アドバイス)などを行います。ぜひお越しください。

日時 6月11日(月)～15日(金)
※最終日は14時まで

場所 市役所1階ロビー

食生活ワークショップ・手洗い体験

日時 6月15日(金)9時～14時
場所 食育展示会場内

民生委員・児童委員による社会調査強化月間です

問合せ 福祉政策課福祉政策・地域福祉担当

民生委員・児童委員は、担当区域の中で支援の必要な方を把握し、見守り活動などにつなげていくため、年間を通じて社会調査(訪問活動)を行っています。

6月は社会調査の強化月間です。お宅を訪問してお話を伺ったり、世帯構成や緊急時の連絡先などをお聞きしたりすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、法律により厚生労働大臣の委嘱を受けた、地域福祉の推進役として活動する無報酬のボランティアで、県の非常勤の地方公務員です。

民生委員・児童委員は、市民の中から選ばれます。

現在、市には区域を担当する98人の民生委員・児童委員と、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員が8人います。

それぞれの担当区域において身近な相談相手となっており、市民の立場に立って相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、行政や専門機関へつな

ぐ「パイプ役」として活動しています。

◆秘密を守ります

民生委員・児童委員には、法律により秘密を守ることが義務付けられています。職務上知り得た相談内容や情報を他の人に漏らすことはありません。安心してご相談ください。



お住まいの民生委員・児童委員の確認は市HPから



平成30年度の消防組合予算

問合せ 消防本部庶務課 ☎281・3118

生活に困っている方への相談窓口

相談・問合せ 自立相談支援：生活サポートセンター(社会福祉協議会内)☎277・4116、生活保護：福祉政策課保護担当

生活困窮者に対する自立相談支援

市内に在住で、経済的な問題をはじめ、様々な生活上の困りごとがある方が、自立した生活を営めるように一人ひとりの状況に応じた自立相談支援を行っています。

【主な支援内容】

- ・ 自立相談支援
- ・ 就労支援
- ・ 就労準備支援
- ・ 家計相談支援

生活保護制度

病気や事故、その他の理由で、収入がなかったり少なかった時、最低限度の生活ができるように、国の基準に基づいて生活費や医療費などを援助する制度です。それらの人びとが自分の力で自立して生活できるよう支援するのが目的です。

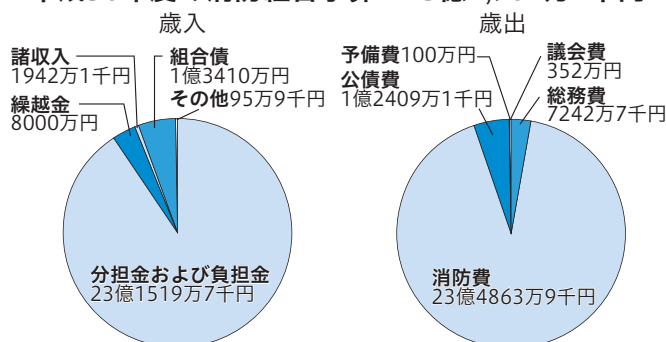
生活保護を受けるには要件などがありますのでご相談ください。

消防組合予算は、鶴ヶ島市と坂戸市の負担金が主な歳入で、消防組合が執行しています。なお、歳入の負担金には、指令事務を共同で運用するための西入間広域消防組合負担金が含まれます。

歳出予算の主な内容

- 車両・資機材の更新および配備
- 40m型耐震性貯水槽の建設
- 消防庁舎改修等工事

平成30年度の消防組合予算 25億4,967万7千円



住宅用火災警報器(住警器)を設置しましょう

問合せ 消防本部予防課 ☎281・3117

第5回住警器設置状況訪問調査結果

本調査は、鶴ヶ島市・坂戸市内の合計100世帯を対象とし、住警器の設置状況などについて調査したものです(調査結果抜粋)。

問1:坂戸・鶴ヶ島消防組合火災予防条例により住警器の設置が義務付けられている、住宅の部分全てに住警器が設置されていますか？

設置している	63世帯
一部に設置している	14世帯
設置していない	23世帯
合計	100世帯

問2:問1で「設置している、一部に設置している」と回答した77世帯にお聞きします。最近、半年間に住警器の作動確認を行いましたか？

実施(最近半年間)	26世帯
実施(調査時)	3世帯
未実施	43世帯
不明	5世帯
合計	77世帯

火災を早期に発見し被害を軽減するためにも住警器を設置し、定期的な動作確認をしましょう。

たばこ火災に注意!

平成29年中に管内で発生した火災件数は49件(前年比12件増)でした。そのうち、建物火災は21件(同3件増)でした。

(出火原因 ワースト3)

- 第1位 放火・放火の疑い
- 第2位 たばこ
- 第3位 こんろ

管内における火災原因の中で、平成29年はたばこが原因による火災が増加しました。

たばこ火災の主な原因は、吸殻をゴミ袋などに捨て、残っていた火種で着火したものの、たばこの火種が布団などに落下して出火したものの、たばこのポイ捨てによるものです。

たばこ火災の特徴として、初めは炎を伴わない無炎燃焼が起こり、布団や畳を焦がしながら時間の経過とともに燃え広がるため、燃えていることに気が付きにくい性質があります。

吸殻を捨てるときは、必ず水につけてから捨てるなど、日頃からの心がけが大切です。

平成30年度

鶴ヶ島市消防団役員紹介

問合せ 消防本部庶務課 ☎281・3118

女性部長	指導部長	指導部長	副団長	副団長	団長
齋藤 美希	内野 和浩(新)	中嶋 健治	岡野 正志	町田 光繁	瀧嶋 正紀

※敬称略	第四分団長	第三分団長	第二分団長	第一分団長
	齋藤 真宏	内野 慎伍(新)	清野 浩祐	南雲 正峰

鶴ヶ島消防署の訓練施設改築と坂戸1号車の更新配備

問合せ 消防本部警防課 ☎281・3116

鶴ヶ島消防署の訓練施設改築!



鶴ヶ島消防署の訓練施設を改築し、充実・強化しました。この施設は、消防救助技術訓練や火災防ぎよ訓練などによる技術の習得を目的としたほか、多種多様化する実災害を想定し、立体的かつ複雑な訓練に役立ちます。また、隊員同士の意思の疎通や連携により消防力・組織力の向上に努めます。

坂戸1号車を更新配備!

坂戸消防署に坂戸1号車を更新配備し、運用を開始しました。

この車両は1500リットルの水が積載可能で、消火する際に、少量の水で消火ができる圧縮空気泡消火装置を搭載し、また、他の資機材も軽量化したことで、災害に対し円滑な活動が期待されます。

